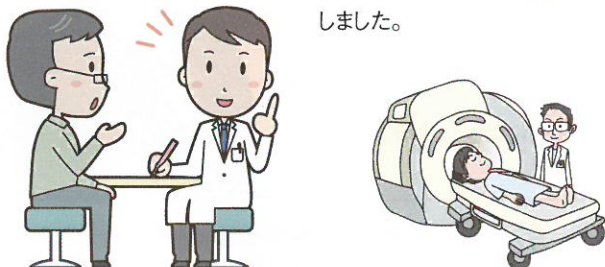


5 観光戦略(医療観光) 高槻に人を呼び込もう!

吹田市のガンバ大阪スタジアム関連での経済効果は、10年間で960億円と試算されています。今城塚古墳等史跡はあるものの、スタジアム、水族館やアウトレットなど、大型集客施設の無い高槻市においてインバウンド(観光客誘致)は大変難しいと考えます。しかし、高槻市の強みは中心市街地に大阪医科大学をはじめとする医療機関が多く、高度な医療が受けられることではないかと考えます。

そこで、観光協会任せではなく、本市の充実した医療機関を活用した観光戦略が必要、と提言しました。



6 効果的な行財政運営の推進に係る取り組み 経営型行政運営

2016年、地方財政制度で大きく変わるのが交付税の配分方法だと言われています。交付税の算定のベースになる「単位費用」に、民間委託など改革が進んだ自治体の経費水準を反映する「トップランナー方式」を導入し、歳出削減を促します。経費が高い自治体は、業務に必要なお金を税収や交付税で賄えなくなるために、行革による業務の効率化に取り組むことになります。税制は、消費税の引き上げに合わせて大きく変わる、本市としても健全財政を維持するためにやるべき改革があります。

市に対し、「経営型行政運営」の実現に向けての考えを、問いました。



その他の代表質問実施項目等

- 新名神高速道路供用開始に向けて
- 自転車通行空間ネットワークの整備について
- 城跡公園再整備について
- 市営バスについて
- 地域の防犯・防災力向上について
- 子育てと女性の就労について
- 国際教育「英語教育」について
- いじめ・不登校等課題について
- 地域福祉について
- 森林保全と鳥獣対策について
- 市民会館建てかえについて

その他の質問等については高槻市ホームページに掲載しております。

最近の主な活動内容

- 2月**
- 2日 「手をつなぐ親の会」出席
 - 3日~ インターンシップ学生受け入れ
 - 14日 吹田市ガンバ大阪スタジアム 完成試合観戦
 - 20日 教育委員会「児童・生徒議会」傍聴
 - 22日 ワークサポート「マザーズコーナー」視察
- 3月**
- 18日 新名神高速道路原萩谷トンネル貫通式出席
 - 19日 たかつき産業フェスタ参加
 - 24日 子ども食堂見学
 - 26日 JR高槻駅 新ホーム・昇降式ホーム柵 完成式典出席



吹田市ガンバ大阪スタジアム完成試合観戦



たかつき産業フェスタ参加

次世代のために!!

大阪市では、府市一体となった成長戦略を展開した結果、行政のムダを省き、削減した予算で住民サービスの向上をすることができました。それにならって、地域のことは地域の住民が決定・責任を負うとの地方分権の理念に基づき、高槻という都市でも誰もが、いきいきと生涯にわたって暮らしていけるようにしなければなりません。そのために、広域自治体と基礎自治体の役割分担はどうあるべきか、広域自治体、基礎自治体、それぞれのあるべき姿を、真摯に考えていくことが必要です。私たちは、中央集権と東京一極集中を打破し、将来の多極化を実現させます。無駄遣いを生み出してしまっている体制を変えなければ、次の世代の子ども達につけを残すだけとなります。問題の先送りを繰り返しては、高槻の発展はありません。



太田貴子
プロフィール

1960年生まれ。高槻市医師会の看護学校を卒業後、地域医療に従事する。平成18年子ども達が安心して遊び、学べる場コミュニティスクールの基礎となる「青空の日」を創設。平成19年4月統一地方選挙にて高槻市議会議員となる。平成27年統一地方選挙にて7,476票のご支持を頂きまして、現在3期目挑戦中!

